



風ニモマケズ

川上小学校では、この時期に校内マラソン大会を実施しています。
11月27日には、大会本番に向けて児童が試走を行いました。
余力を残しつつも、頑張っている姿について声援を送ってしまいました。強くたくましくと願うのは今も昔も変わらないのでしょう。

● 主な内容 ●

みんなでダム後の村づくり	2
環境クラブ活動第4弾	6
まんぞくガイド	8
図書館だより	9
年末年始の村内各施設のお休み	14



広報かわかみ

平成24年12月10日発行

発行 奈良県川上村

編集 川上村広報編集委員会

〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7

TEL. 0746-52-0111

ホームページアドレス <http://www.vill.kawakami.nara.jp>

メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp

川上宣言

一、私たち川上は、自然と一体となった産業を育んで山と水を守り、都市にはない豊かな生活を築きます。

(川上宣言は全部で5つの項目になります。)
(毎号1項目ずつ掲載していきます。)

みんなで

ダム後の村づくり

村長 栗山 忠 昭

シリーズ④ さらに企業や大学等との連携を深め、活力を吸収します。

今の時代、とくに山間へき地で（ひとりで）生きぬくことは容易ではなく至難のわざです。社会では、より多くのつながりや連携が大切であることは明白です。

川上村が、今後も自立して生きていくには、多くの人や社会との連携・交流が不可欠です。特に企業や大学には図り知れない知恵やエネルギーがあります。村はそれらをどんどん吸収して行かなければなりません。さまざまな形で村外から支援や応援をいただけるよう、しっかりおつき合いをし、日ごろから親交を深めることが大切です。

機会があれば、どんどんこれらの“輪”を深めてまいりたいと思います。

さまざまな連携に取り組んできた中で源流域のつながりでは、平成15年8月に和歌山市との間において「水源地の保護」について協定を結び、これを軸に平成16年には吉野川紀の川流域協議会を立ち上げました。更に、平成21年から全国源流の郷協議会等にも加入し、交流を通じて流域の発展と振興をめざしています。

また、大阪工業大学との間においては、平成22年7月に環境教育活動や地域づくりに関する協定を結び、旧東小学校をリノベーション（改築）するなど、年々その活動の“輪”を広げています。

一方、関西電力株式会社の労働組合・本店地区および大阪南地区本部とは平成24年4月に「森林保全活動」にかかる協定を行い、源流域の保全や水源地の保護などをめざし、組合員による除間伐や落石防止柵の補修活動などが活発に展開されています。

今後も、環境や自然をテーマに社会貢献をめざす企業や大学との共存共栄を求め、本村にゆかりのある企業や団体などに積極的にアタックしてまいりたいと思います。

《川上村役場総務税務課まで
ご意見などをお聞かせください。》

FAX 0746-52-0345

E-mail soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp



民生委員・児童委員を紹介します

10月30日付けで榎谷喜久子さんが、厚生労働大臣及び奈良県知事から「民生・児童委員」として委嘱されました。

あらためて、各地区を担当する民生委員の皆さんを紹介します。委員の職務は、住民の社会福祉の向上、公的社会福祉施設への協力など広範囲にわたっています。また、委員の中に、児童福祉に関する内容を専門的に担当する主任児童委員も委嘱されています。

委員氏名	住所	担当地区
鍵谷 祥司	東川	東川（青木・波津・衣引・高佐・柳瀬・深山）
上平 賢次	東川	東川（上中井・下中井・安場）
新井 文代	西河	西河
菊谷 百合子	大滝	大滝
中居 章子	迫	寺尾・北塩谷・迫・白屋
大辻 利子	高原	高原
大西 康子	宮の平	宮の平・人知
榎谷 喜久子	武木	井戸・武木
澤野井 嘉宏	井光	井光
榎田 光恵	白川渡	下多古・白川渡
鍵 敬二	中奥	粉尾・中奥・瀬戸
杉田 圭子	北和田	北和田
今福 悦子	上多古	上多古・上谷
大楠 寛幸	柏木	柏木・神之谷
山本 規英子	伯母谷	大迫・伯母谷・入之波
井筒 大勝	高原	主任児童委員（村内一円）
井上 イトエ	井戸	主任児童委員（村内一円）

衆議院議員総選挙

投票日 12月16日（日）

公示日 12月4日（火）

第8投票区
投票箱

衆議院解散に伴う選挙が

12月16日（日）に

実施されます。

皆さん、

そろって投票しましょう。

【問い合わせ先】

川上村選挙管理委員会 TEL 52・0111

第24回 山幸彦まつり

11月10日から11日にわたり、「第24回山幸彦まつり」が役場周辺（迫）で開催されました。
 本年は、強風のため11日に予定していた屋外イベントは取りやめとなりました。屋内展示に加え、茶席や一部物産販売。そして、大阪工業大学による蓄光ガラスを用いた表札づくりも会場を変更して実施されました。



11日は、準備していたテントが強風で飛ばされ、屋外での催しは危険性が高いと判断し、一部の中止が決定されました。

このため、役場や林材センター内の住民作品などの展示が中心となりました。それにも関わらず、多くの方にお越しいただき、本当にありがとうございました。

出演や出店をご予定されていた皆さんには大変ご迷惑をおかけしました。この場をお借りし、お詫び申し上げます。

清流

平成4年婦人会活動の中で「EM（有用微生物群）」を知り、環境浄化の一環として使っています。

まず、2回ほどボカシ（生ゴミ用）を作り毎日出る生ゴミを容器に入れ、堆肥作りをしています。ボカシを作るのが大変な人たちは大淀の授産所で作ったものを買って使っています。容器から出る液は、畑やプランタ、植木、側溝、トイレと幅広く使っています。台所から出る生ゴミはすべて容器の中に入れるのでゴミの減量にもなります。混ぜてしまえばゴミですが分別することで発酵形の良い堆肥ができます。

ボカシをたくさん作った時は肥料として、油かすと混ぜて畑にも使っています。ボカシを使っている方たちは生ゴミを処理するのに大変喜んでいます。夏場は虫もわかず大助かりです。

次にEMを使ってやっているのは「米のとき汁発酵液」です。川の汚れの大半は家庭雑排水で

あると言われていました。台所ではアクリルタワシやボロ布、キッチンペーパー等を使い洗剤はほとんど使わず、米のとき汁発酵液を使い、流れていく水になるべく負荷をかけない様に心がけています。米のとき汁発酵液を流すことで溝や川が浄化されます。また、その使い方も台所、トイレ、風呂、洗濯機といろいろな使えます。

また多くの方々の協力を得て、平成12年頃より学校のプールにもEMを使っています。当時、冬越しの水はすごい汚れで中は何も見えない状態でしたが、EMを使うようになってからは、年中プールの中は透きとおっています。EMが悪臭を抑え、ヘドロなどを分解し、薬剤なしでも汚れが落ち、プール掃除はとて楽になったようです。

川上宣言に「私たち川上は、かけがえない水がつくられる場に暮らす者として、下流にはいつもきれいな水を流します」とあります。焦らずに日々実践すること、そして長く続けられる様にできる人ができるところから一步一步、少しづつでもEMの輪が広がっていったら良いのと思っています。

新田 公子

12月10日から16日までは

「北朝鮮人権侵害問題 啓発週間」

北朝鮮人権侵害問題啓発週間とは

平成18年6月に「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行され、毎年12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることとされました。

拉致問題をはじめとする北朝鮮当局による人権侵害問題は、国際社会を挙げて取り組むべき課題とされています。解決のためには、この問題について、関心と認識を深めていくことが大切です。

北朝鮮による

日本人拉致問題について

1970年代から80年代にかけて、北朝鮮により多くの日本人が拉致されました。現在、17名が政府によって拉致被害者として認定されています。また、政府が認定した被害者以外にも、いわゆる特定失踪者等の北朝鮮による拉致の可能性を排除できない人たちがいます。

平成14年9月の第1回日朝首脳会談において、北朝鮮は日本人を拉致していたことを認め、謝罪しました。その後、5名の被害者は帰国しましたが、残りの拉致被害

者については、いまだ納得のいく説明がありません。

拉致問題は、我が国の主権や国民の生命と安全に関わる重大な問題であり、日本政府は、北朝鮮側から納得のいく説明や証拠の提示がない以上、安否不明の拉致被害者が全て生存しているとの前提に立って、被害者の即時帰国と納得のいく説明を行うよう強く求めています。

政府は、国の責任において、拉致問題の解決に取り組み、全ての拉致被害者の一刻も早い帰国に向けて全力を尽くします。

吉野警察署・

川上村

こんにちは 保健師です



『感染性胃腸炎にご注意を』

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は、特に冬季に多く発生し、注意が必要です。県内でも11月に入ってからノロウイルスによる感染性胃腸炎の集団発生が多発しています。

●主な症状・感染について

ノロウイルスによる感染性胃腸炎の主な症状は嘔吐や下痢、発熱で、ほとんどの場合症状は数日で軽快します。感染者の便や嘔吐物が触れた手や、汚染した食べ物を介して人から人に感染します。また、感染力は強く、少ないウイルスでも感染します。

●もし症状がでたら

嘔吐や下痢の症状があれば、早めに医療機関を受診してください。特に小児や高齢者は脱水症状を起こしやすいので、注意が必要です。

●予防策は？

・手をしっかり洗いましょう！

外から帰ったとき、トイレを利用した後、調理前、食事の前には必ず石けんを使ってしっかり手を洗いましょう。また、手洗い後のタオルは共用しないようにしましょう。

・二次感染を防ぐために！

嘔吐物や便を処理する際にはマスクと手袋を着用しましょう。拭き取った後は、家庭用漂白剤を100倍程度に薄めて、ペーパータオル等にしみこませて、広めの範囲を消毒してください。しばらくおいて水拭きしてください。（漂白剤の扱いには注意してください）処理後の手洗いも忘れないようにしましょう。

・してはいけないこと！

下痢止めや吐き気止め、風邪薬を素人判断で勝手に飲まないでください。回復を遅らせることもあります。

★普段からの健康づくりとあわせて注意し、この冬も元気に乗り越えましょう。

支援物資など

温かい応援を

いただきました

11月30日現在

《見舞金・寄付金》※敬称略
大和高田市 10万円



「紀の川中下流域・吉野川分水でつながる農業を知る。」企画第4弾

「大和平野の農業と新米ととれたて野菜」

奈良県の雨の少なさは全国36位！



水不足の時代、水番の苦勞などを説明していただいた島田さん



真剣な表情で話に耳を傾ける参加者の皆さん



「吉野川の豊かな水が利用できるようになり米の味が良くなった。水不足の頃は水を入れ替えてできず、美味しくないと言われたが、おかげで本当に良くなった。水を管理する水番などもなくなり、水でケンカすることも

私たちの住む吉野地方では1年間の降水量は2,000から4,000ミリメートルと全国有数の降雨量。しかし、大和平野の降水量は約1,300ミリメートルと少なく、日本の平均値である1,700ミリメートルを大きく下回っています。（大和平野土地改良区ホームページより出典）

11月26日に、「大和平野の農業と新米ととれたて野菜」として、大和平野土地改良区（橿原市）や、さらら（明日香村）を訪ねました。これは環境基本計画に定める環境クラブ活動として実施されたものです。今回で第4回目を数え、16名が参加しました。

このため、大和平野の農家は昔から干ばつに悩まされてきたことが伺えます。吉野川分水の構想は江戸時代にさかのぼり、まさに大和平野の農家の願いだったようです。

この日、大和平野土地改良区を訪ねし、潮田訓良事務局長のほか、農家代表として島田育夫さん（橿原市）たちからお話を伺いました。

「吉野川の豊かな水が利用できるようになり米の味が良くなった。水不足の頃は水を入れ替えてできず、美味しくないと言われたが、おかげで本当に良くなった。水を管理する水番などもなくなり、水でケンカすることもなく、トラブルのない営農ができるようになった。」など、島田さんは話してくれました。また、吉野川分水が利用できないとすれば、今年のような天候でも間違いない干ばつだったと予想されるそうです。水を育む川上村、豊かな水への感謝の気持ちを強く感じました。昼食は、さららに移動。このさららは、村おこし事業としてスタートしました。立ち上げた頃の話などを代表の坂本博子さんから聞かせてもらいました。

この地域ではイノシシによる獣害が問題となっており、食害のないこんにゃくづくりなどから始めたそうです。そのほか、多くの野菜やハーブなど地元で採れるものを利用したメニューを考えて、食事の提供を考えているとのことでした。

手間をかけた品々に感心しながら、参加者は舌鼓を打っていました。



説明いただく坂本さん





奈良にプロバスケットチーム が誕生!



バスケットボールと鹿の角を組み合わせ
せたデザインのチームロゴ

このチーム名「バンビヤス奈良」は、「Be ambitious (大志を抱け)」のBをバンビ(小鹿)とかけたもので、志しを持って成長を続けチャンピオンチームになるようにとの願いが込められています。

ちびっこ龍幻にとっては辰年最後の大きな舞台であり、さらなる飛躍に向けて頑張っていたのだと思います。

11月23日に、県立橿原公苑第1体育館(橿原市)で、日本バスケットリーグ(bjリーグ)に来シーズンから参加する「ナラプロ」(加藤真治代表)の新規チーム名「バンビヤス奈良」が発表されました。

23日から24日にわたり、奈良県で初開催となったbjリーグ戦(大阪エヴェッサ対島根スサノオマジック)が開催され、そのオープニングセレモニーに「ちびっこ龍幻」が参加しました。



24日のオープニングセレモニーで演奏を始める「ちびっこ龍幻」

～樹と水と人の共生・川上村の情報～

かわかみ満足ガイド

山の学校 達っちゃんクラブ

★とちもち 枳餅作り

と き 平成25年 1 月19日 (土)

定 員 50名

参加費 大人2,000円

小人1,000円

幼児 500円



枳の実がたっぷり入った「達っちゃんクラブ特製の枳餅」と、いい香りのする「ゆず餅」を一緒に作ります。

大人も子どもも一緒になってお餅つき。さらに郷土食も作ってお腹いっぱい。

大満足のイベントで、寒さなんて吹き飛ばそう♪

※締切は開催日の1ヶ月前。

※近鉄大和上市駅まで送迎あり。

★みふね たきひょうばく 御船の滝氷瀑ツアー

と き 平成25年 2 月2日 (土)

定 員 30名

参加費 大人1,500円

小人 500円



厳寒期のこの時期にしか見ることでできない珍しい氷瀑へご案内します。TVや新聞にも取り上げられ、カメラマンにも人気のスポットです。

※天候によって凍らない場合もあります。

※締切は開催日の1ヶ月前。

※近鉄大和上市駅まで送迎あり。

《もくもく館 TEL 0746-53-2929》

森と水の源流館

■源流のつどい『御船の滝氷瀑ツアー』

と き 平成25年 1 月27日 (日) 9:30~15:30

定 員 40名

参加費 大 人 4,000円

小中高 2,000円

◎森と水の源流館集合・解散。

◎近鉄大和上市駅・橿原神宮前駅・JR五条駅より送迎あり。

厳しい寒さが続くと見事に凍る御船の滝。滝までの道のりは長いですが、その姿は感動的！滝を見た後は、山の幸のバーベキューでほっこり。

※天候によって凍らない場合もあります。

※対象は小学生以上。

※源流人会会員割引あり



《森と水の源流館 TEL 0746-52-0888》

ふるさと市開催日

冬期はお休みします。3月から再開の予定。

《役場地域振興課 TEL 0746-52-0111》

川上村内の風景・行事・自然・歴史などいろんな情報を日替わりで発信しています。是非ご覧になって下さいね！

QRコードを読み取って

携帯電話で「かわかみブログ」にアクセスしよう！

<http://blog.livedoor.jp/kawakamimura/>



図書館 だよ！



◎ありがとうございました

11月14日～20日まで図書館内で処分雑誌を販売しました。お買い上げいただいたお金は、新しい図書の購入に充てさせていただきます。

村内の保育園児、小・中学生を対象に読書感想画、ブックトークを募集しました。毎年、「山幸彦まつり」での発表後、図書館で展示しています。今年もたくさんの作品が寄せられました。是非ご覧ください。

◎年末年始の貸出冊数と貸出期間のお知らせ

年末年始の休館（12月29日～1月3日）に伴い、貸出冊数の増冊と貸出期間の延長を行います。12月14日～28日まで1人10冊、4週間借りていただけます。是非ご利用ください。



◎12月のオススメ本

師も走るほど慌ただしい12月。きちんとスケジュールをたてて仕事や家事を上手に進めたいですね。

◆年末大掃除に

『ガラクタを捨てて、スッキリ暮らす』 飯田久恵 著 / 大和書房
『掃除の達人になる！』 阿部絢子 著 / 大和書房

◆お正月準備に

『文房具で簡単！ステキな年賀状』 仲澤千寿子 著 / 日貿出版
『気楽に作るおいしいおもてなし』 ベターホーム出版局

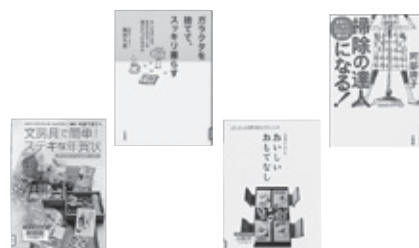
図書館カレンダー

● 色の日が休館日 ●

	月	火	水	木	金	土	日
							1
❖	2	3	4	5	6	7	8
12月	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
❖	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					

2013年

	月	火	水	木	金	土	日
❖			1	2	3	4	5
1月	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
❖	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		



【問い合わせ先】 村上図書館 TEL 52-0144

はたちの献血キャンペーン 平成25年 1月～2月28日まで

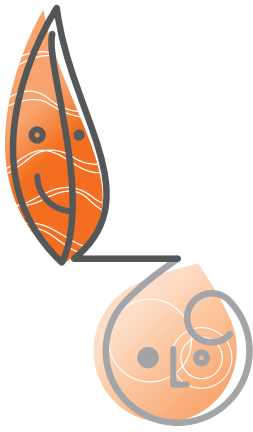
新たに成人を迎える若者を中心として、献血者が減少する冬期の1月1日から2月28日まで「はたちの献血キャンペーン」を実施しています。

「献血は身近なボランティア。献血でつなげる命 はたちの力」献血は身近なボランティア活動です。

献血は、奈良県赤十字血液センターや近鉄奈良駅前ビル献血ルーム、さらに県内各地で移動献血車が街頭献血を行っています。

皆さんのより一層のご協力をお願いします。

奈良県赤十字血液センター ホームページ <http://www.narakenketsu.jp/>



森と水の源流館だより

December, 2012 vol.120

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

残しておきたい川上村の山言葉 其の三十六

「トチクワン (トチカン)」出材用に木材とつなをつなぐための金属製の環。

※川上村の方言の意味や使い方などについてのご意見をお待ちしております。



トチクワン(トチカン)

11月の水源地の森

今年は全国的に10年に1度と言われるほど、美しい紅葉の秋になりました。川上村でも、11月中旬を過ぎると、あちらこちらで紅葉が見頃になりました。

三之公「吉野川源流—水源地の森」では、一足早く、中旬には見頃を迎えました。源流の流れには、多くの落ち葉が浮かび、林床は、色とりどりの落ち葉のじゅうたんに覆われていました。

紅葉と紹介しましたが、赤く色づく「紅葉」と黄色く色づく「黄葉」では少し色づく仕組みがちがいます。そもそも、葉っぱが緑に見えるのは、葉緑素(クロロフィ

ル)によるものです。寒くなってくると、葉緑素が分解されて葉っぱ本来の色である「黄色」に戻ります。この状態が黄葉です。さらに、木の種類によっては、葉に蓄



紅葉のピークを迎えた「吉野川源流—水源地の森」



川面に浮かぶ落ち葉。分解され、大切な栄養となって海へ



淵のまわりで冬眠場所をさがしていたナガレタゴガエル

積されたブドウ糖などの糖分が日光に当たり、アントシアニンという赤い色素が作られ、「紅葉」します。日光や糖分の加減で、色づきは変わりますが、今年は最高のコンディションだったようです。紅葉に見とれて、上ばかり見てはいけません。足元では、たくさんさんのナガレタゴガエルが淵の岸に集まって冬眠場所を探していました。秋は生き物たちが変化に対応するため、ダイナミックな動きを見せるシーズンでもあるのです。

このようなすばらしい季節の中、11月3日には定例の水源地の森ツアーを開催しました。他にも、11月は小学校、企業、団体など多くの皆さんに、この水源地の森で体験学習を行ったり、環境保全活動の取り組みをすすめたりすることができました。特に、和歌山方面から紀の川(吉野川)の源流を学習する目的でお越しくださるものが多かった月でした。

これからも、さらに源流を守ることの大切さを流域の皆さんとの交流を通じて共有して行きたいと思っています。引き続き、村民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

みんなで考えよう！川上村の環境

その30 ～環境基本計画「重点プロジェクト」から～

環境基本計画における重点プロジェクトのうち、
「1. 役場・公共的施設による先導的プロジェクト」
「3. 地域活動（環境クラブ活動）促進プロジェクト」
について、主な取り組みの状況を報告いたします。

役場・公共的施設による

先導的プロジェクト

昨年度に引き続き、役場各課及び公共的施設の担当職員を対象とした勉強会を行っています。昨年度にそれぞれの職場や施設において設定したエネルギーや消耗品などの使用量目標をチェックし、行動の徹底と見直しをしながら、地球温暖化防止の実行、継続を習慣化することをめざしています。

また11月15日には、吉野川・紀の川の河口に位置する和歌山市役所と同事水道局の浄水施設や、国土交通省の紀の川大堰の関連施設を訪問。本村が源流の村として流域とつながることをあらためて認識し、連携の取り組みの現状や、水環境の課題を把握しました。



←紀の川の水質について聞く職員

地域活動（環境クラブ活動）

促進プロジェクト

もっと川上村を知り、ちょっと環境について考えよう！をモットーにする「川ばたみーていんぐ」の活動では、6月に森と水の源流館が行った「源流のつどい」に参加。村外からの参加者との交流も楽しみながら、ホタルの棲む水辺環境について学習しました。また9月の「源流まつり」では、これまでの活動報告ポスターを掲示しました。（現在も森と水の源流館にてご覧いただけます。）



↑活動報告ポスターの一部

皆さんに参加を呼びかけて行っている「紀の川中流の農業を知る」勉強会を今年も開催。昨年の11月に届けられた「おかげ米」をテーマに、今回は奈良県内の吉野川分水に目を向け、大和平野土地改良区事務所や昨年お米を贈っていただいた農家の代表の方々からお話を聞きました。流域へ水の恵みをもたらす、かけがえのない水が生まれる場に暮らすものとして、水の届くところの人々との交流を進めています。

（本紙6ページ参照）

【問い合わせ先】

森と水の源流館 TEL 52-0888

のびっ子広場

と き 平成24年12月17日（月）
午前10時～11時30分

と ころ 総合センター 1 階
栄養指導室

内 容 「クリスマスケーキ作り」

【問い合わせ先】

やまぶき保育園 TEL 52-0019
役場住民福祉課 TEL 52-0111

建物を新築、増築、取り壊された場合はご連絡ください

住宅はもちろん、工場、店舗、倉庫などの建物を新築、増築された場合は固定資産税の対象となります。

また、建物を壊された場合は、固定資産税がかからなくなりますので、この場合も忘れずにご連絡をお願いします。

【問い合わせ先】

役場総務税務課（固定資産税係） TEL 52-0111

放送大学4月生募集のお知らせ

放送大学では、平成25年度第1学期（4月入学）の学生を募集中です。放送大学は、テレビやラジオの放送をとおして学ぶ遠隔教育の学校です。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べ、働きながら学んで大学を卒業したい等、幅広い方が学んでいます。

◎15歳以上の方なら、1科目から学習する選択履修生・科目履修生として入学できます。

◎18歳以上の大学入学資格をお持ちの方なら、入学試験はなく、4年以上在学して、124単位を修得し卒業すると、学士（教養）の学位を取得できます。

◎1つの分野を体系的に学びたい方には「放送大学エキスパート」を実施しています。

出願期間は平成25年2月28日まで。

資料は無料で配布しています。

お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

放送大学奈良学習センター TEL 0742-20-7870

身近な公共交通機関「バス」を利用しましょう

【問い合わせ先】

《奈良交通バスに関すること》

奈良交通(株)テレフォンセンター

TEL 0742-20-3100

《やまぶきバスに関すること》

奈良交通吉野支社 TEL 0747-52-4101

役場総務税務課 TEL 0746-52-0111



農業委員会委員選挙人名簿の登録申請は1月7日までに

「農業委員会に関する法律施行令第3条」の規定により、農業委員会委員選挙人名簿（平成25年1月1日現在）を作成します。選挙権を有する人は、川上村農業委員会を經由して、川上村選挙管理委員会に申請しなければなりません。

申請用紙は各大字担当の農業委員に送付しますので、委員を通じて、平成25年1月10日（木）までに、川上村農業委員会事務局（役場地域振興課）へ申請してください。

◎選挙人名簿に登録される人

（次の3つの要件を満たす人）

- ①平成25年1月1日現在で、川上村に住所を有する人
- ②満20歳以上の人（平成5年4月1日以前に生まれた方）
- ③10アール（1反）以上の農地で耕作業務を営む人。または、その人と同居する親族・配偶者であって、年間60日以上耕作に従事している人

【問い合わせ先】 役場地域振興課 TEL 52-0111

医学 コー ナー



乳がんとその 早期発見のために

日本では女性の16人に1人が乳がんになるといわれています。マンモグラフィは、早期乳がん発見のために大切な検査です。早期乳がんは早期に診断され、治療を受ければ90%以上の方が治ると言われています。

早期診断のために、マンモグラフィ、乳腺エコーなどの画像診断があり、また確定診断のために乳腺MRI^{（はりせいけん）}、マンモトーム、針生検、切除組織診断などが必要です。

乳がんの治療は手術、薬剤治療、放射線治療が組み合わせられます。手術は大部分の症例に乳房温存術が選択されます。薬剤治療は乳がん細胞のタイプと閉経前後の関係により、抗がん剤、ホルモン剤、分子標的薬剤の組み合わせが選択されます。放射線治療は、残った乳腺組織や腋下のリンパ組織に照射されることがあります。

40歳以上になると、役場から乳がん検診のお知らせが届けられますので、その案内のとおり、ぜひ検診を受けてください。

奈良県医師会

《匠の聚》

と ころ

川上村大字東川135番地

営 業 時 間

午前10時から午後5時まで

※水曜日が定休

TEL 0746・53・2381
FAX 0746・53・2382

11月3日から4日の2日間にわたり、『山のふゑすた』が匠の聚（東川）で開催されました。

この期間中に匠の聚に暮らすアーティストたちが講師となって、訪れた約200名の方と交流しました。また、ばくばく館（高原）のスタッフによる郷土料理の提供も行なわれ、好評をいただきました。

匠の聚では、いつも体験できるメニューも用意されています。ご興味のある方は、ぜひ訪れてみてはいかがでしょうか？



陶芸やスプーンづくりなど多くのメニューが設けられました

芸術の秋 『山のふゑすた』

年末のゴミ収集

可燃物ごみ	可燃物以外	持ち込みごみ
12月30日（日） 全地域の収集を行います。	ゴミ収集の日程は カレンダーどおり。	12月28日（金）から30日（日） 午前8時30分から午後3時まで 時間厳守でお願いします。

◎12月28日（金）まではカレンダーどおり。

◎休日中、クリーンセンターの内外や収集場所へのごみ等の捨て置きをしないでください。

◎新年は1月4日（金）から平常どおり開始します。

【問い合わせ先】

クリーンセンター
TEL 0746-32-1275

工業統計調査のお知らせ

この調査は、統計法に基づく国の基幹統計調査です。12月31日現在を調査日として、製造・小売業などの事業所を調査員が訪問します。

ご理解、ご協力よろしくお願いします。

【問い合わせ先】 総務税務課 TEL 52・0111

成人式のご案内

新成人を祝い、励ます会『成人式』が川上総合センターで行われます。

該当する人には、教育委員会事務局から案内状が送付されますので、是非ご出席ください。

参加対象者は次のいずれかに該当する人

- ①平成4年4月2日～平成5年4月1日に生まれた人
- ②平成20年3月に川上中学校を卒業した人

と き 平成25年1月3日（祝・木）

受付 10:00 / 開式 10:30

ところ 川上総合センター2階 研修室（宮の平）

【問い合わせ先】川上村教育委員会事務局 TEL 52-0144



川上村消防団年末特別警戒

と き 平成24年12月28日（金）～ 30日（日）

21:00～深夜1:00

※28日は19:00から

ところ 村内全域において各分団で実施

川上村消防団出初式

と き 平成25年1月6日（日）10:00～

ところ 川上健民グラウンド駐車場（西 河）



新春囲碁・将棋大会

【囲碁大会】

と き 平成25年1月20日（日）9:00～

ところ 総合センター3階 大広間（宮の平）

【将棋大会】

と き 平成25年1月27日（日）9:00～

ところ ふれあいセンター（北和田）

囲碁・将棋とも、対象者は村民または村内に勤務されている人です。小学生や中学生も大歓迎！
なお、ハンディキャップは自己申告とします。

参加費は囲碁・将棋ともに1,000円で、当日徴収します。

受付期限 囲碁 平成25年1月11日（金）まで

将棋 平成25年1月18日（金）まで

【問い合わせ先】

川上村教育委員会事務局 TEL 52-0144

年末年始の村内各施設のお休み

役場・教育委員会の一般業務は平成24年12月29日（土）～平成25年1月3日（木）まで休みます。

※出生・婚姻・死亡届は年末年始も受け付けます。

【川上診療所】

12月29日（土）～ 1月3日（木）まで休診

【図書館・あきつの小野スポーツ公園】

12月29日（土）～ 1月3日（木）まで休館

【吉野杉工房（木工センター）・てくてく館・
匠の聚・もくもく館・森と水の源流館】

12月29日（土）～ 1月3日（木）まで休館

【やまぶきバス】

12月29日（土）～ 1月3日（木）まで運休

【シルバー人材センター】

12月29日（土）～ 1月3日（木）まで休館

【大滝ダム学べる建設ステーション】

12月21日（金）～ 3月31日（日）まで冬期休館

【ホテル杉の湯】

◆日帰り入浴

12月31日（月）～ 1月3日（木）まで休業

※1月4日（金）から通常どおり営業

（11:00～16:00）

◆レストランやまぶき

1月1日（火）のみ休業

※1月2日（水）から通常どおり営業

（11:30～15:00）

【道の駅めんコーナー・おみやげ屋】

1月1日（火）のみ10:00～16:00まで営業

※1月2日（水）より通常どおり営業

（9:00～17:00）

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)



川上俳句会

藤本安騎生選

特選 こわだかに歩く子供ら秋祭

住川 準典(武木)

〔評〕秋祭も私達の子供の頃と随分淋しくなったように思われるが、この秋祭は村の子供達が生々と参加するいい祭だ。 昂った子供の声に焦点が大変よい。

特選 川端は切立の崖山紅葉

辻井 清子(大滝)

〔評〕切り立った崖に色ついた紅葉、それも川沿いの山であるだけに朝夕の冷えて、紅葉も美しいのである。素直に大自然を写生するのもいい作品になる。

特選 天空の社と称へ秋祭

阪本 蓉子(東川)

〔評〕天空の社と呼ばれるのだから、かなり高い在所にある神社であろう。その秋祭は在所の人達が昔からの素朴に産土神を祭祀されるのであろう。

佳作 二上山の入りに見入る秋の暮

前田 景子(大滝)

入選 萩垂れて母亡き家の庭に立つ

新子谷生子(北和田)

飛ぶやうに雲影走る野分かな

古瀬 和子(大滝)

思い草少し場所かへ咲きにけり

竹田サダ子(大滝)

丸木橋ためらひ渡る秋出水

上田 一郎(伯母谷)

「暖房器具をチェックしましょう」

今年もいつしか押し詰まり、何かと慌ただしい毎日が続きますがこんなときこそ火災や事故にご注意を。特に暖房器具は、使いはじめの今の時期に安全な取扱い方法を確認しておきましょう。

(1) 暖房器具による火災を防ぐポイント

暖房器具に給油の際は、必ず火を消してください。また、カートリッジ式の場合はタンクの蓋を確実に閉めてください。

さらに次の点を守りましょう。

- ・ストーブの上に洗濯物を干さない。
- ・カーテンやフタのそばで使用しない。
- ・スプレー缶などを暖房器具のそばに放置しない。



(2) 暖房器具による事故を防ぐポイント

火災を出さなくても中毒事故が起きる可能性があります。

特に一酸化炭素は、無色・無臭のため発生しても気付かずに酸欠状態を引き起こし、最悪の場合、死に至ることもあります。

- ・取扱説明書をよく読み、正しい使用と管理をする。
- ・換気とフィルター類の清掃を十分にします。

いずれにしても「使用上の注意をよく読み正しく。」が基本です。

吉野広域行政組合消防本部 TEL 0746-32-0111

固定資産税(3期)、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料(6期)の納期限は12月25日(火)です。

納期限までに納めましょう。

平成25年2月15日までに口座振替の登録をいただいた方から抽選で「ホテル杉の湯などで使える商品券」があたるキャンペーンを実施しています。この機会に便利な口座振替もご利用ください。

【問い合わせ先】役場総務税務課・住民福祉課 TEL 52・0111

かわかみの草花

マメヅタラン(豆蔲蘭)

名の由来は、葉がシダ植物のマメヅタに似ているため。

常緑多年草で、山地の樹幹や岩上に生える。花茎は糸状で先端に淡黄色の花を1個だけつける。

花期 5～6月



※年齢表記は今月の誕生日で迎える年齢を記載しています。

(平成21年12月3日生まれ・3歳)
向出 楓(東川)



(平成21年12月14日生まれ・3歳)
久保 大和(東川)



広報の発行月に誕生日を迎える小さな子どもたちを紹介します。
村の宝を皆さん大事に見守っていきましょう。(敬称略)

お誕生日おめでとう！
「ますます大きくなってるね」

HAPPY BIRTHDAY

ヤマトフキバッタ(8)
バッタと言えば、広い草原に棲むトノサマバッタをイメージする方も多いと思います。川上村には、トノサマバッタの見られるところもありますが、林道や林縁などによく見かけるのはヤマトフキバッタと呼ばれるバッタです。体の大きさはトノサマバッタの半分ほど。翅は短く、トノサマバッタのように飛べません。春から夏にかけてフキの葉の上や近くには、ヤマトフキバッタの幼虫がい

写真は文 伊藤ふくお



川上村の小さな生きものたち

村の人口

11月30日現在

人口総数 1,711 人 (－3 人)
男 808 人 (－1 人)
女 903 人 (－2 人)
世帯数 890世帯(±0世帯)

11月中の異動

転入 3人 転出 3人
出生 0人 死亡 2人

出版記念講演会 主催 NPO法人 芳水塾

『近代林業のパイオニア 土倉翁の足跡』

と き 平成25年1月19日(土) 14:00開演
ところ やまぶきホール(宮の平)
講 師 田中淳夫氏(森林ジャーナリスト)
※参加費無料。

【問い合わせ先】

NPO法人芳水塾(事務局 松本) TEL 53-2021

春増

巖(粉)

11月23日

88歳

岡本

敦子(西河)

11月23日

90歳

おくやみ

(敬称略)